

★ 第 148 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程:2024 年 12 月 21 日(土)～22 日(日)

会場:佐賀大学(佐賀県佐賀市本庄町 1)

農学部 1 号館(第 2・第 3 講義室)

※持ち時間は S:30 分(報告 20 分質疑 10 分)、L:60 分(報告 30 分質疑 30 分)です。対面でご報告の場合、レジュメや資料は 30 部程度ご準備ください。会場では報告にてプロジェクターが使えます。

※例会会場での対面とオンライン配信を組み合わせで行います。ただし当日、配信に十分な通信環境とならない可能性があることもご了解ください。

※報告者の方は、オンライン配信時に共有可能な資料についてもご準備ください(形式は word でも PDF でも ppt でも、一般的なものであれば構いません。事前に事務局と打ち合わせをさせていただきます)。

12 月 21 日(土)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URL を短縮しています。2 日間共通)。QR コードは↓

臨時理事会 11:00～12:20(会場:農学部 3 号館 3-109)

※理事の先生方には後日ご出欠をお尋ねいたします。



開 会 12:30(会場:農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

自由報告部会I (12:30～17:10)

1.「地方都市における子ども食堂の実態—山口県下関市の子ども食堂の調査から」(S)

吉武 理大(松山大学)

2.「就労継続支援 B 型事業所における障害者の自立促進と課題—飲食店での訓練を通じて」(S)

正木 真一郎(熊本大学大学院)

3.「高齢者が放送大学で学ぶこと—放送大学熊本学習センターでの調査から」(S)

陳 嘉韻(熊本大学大学院)

4.「農協女性部の活動が農村女性に与える影響—JA糸島女性部の事例をもとに」(S)

坪田 優花(九州大学大学院)

休憩(10分)

5.「有限責任の地域コミュニティにおける互酬性の探究」(S)

三隅 一人(九州大学)

6.「湯布院における農家の景観保全—観光事業者との連携を軸として」(S)

富山 雄太(熊本大学大学院)

7.「福岡市における在日ネパール人の社会参加の現状と課題—日本人との関係形成に注目して」(S)

山田 真理子(九州大学大学院)

8.「都市近郊人口増加地域における U ターン者の役割についての考察

—福岡県糸島市前原北部地域を事例として」(S) 安本 祥子(九州大学大学院)

9.「難治性の病いを抱えた若者の生活上の困難—IBD(炎症性腸疾患)と診断された人々の語りから」(S)

真田 杏梨子(九州大学大学院)

休憩(10分)

臨時総会 17:20～18:00(農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

懇親会 18:30～(かささぎホール) 会費 5,000 円

## 12月22日(日)

※対面開催+オンライン配信です。オンライン配信は zoom で行いますので、参加される方は各自ご準備をお願いいたします。配信 URL は <https://x.gd/olxVU> です(URL を短縮しています。2 日間共通)。QR コードは↓



### 自由報告部会Ⅱ (10:00～12:00) (会場農学部 1 号館第 2・第 3 講義室)

1. 「福祉的実践の世俗化と神聖化—天理教里親の養育技法を事例に」(S) 桑畑 洋一郎(山口大学)
2. 「『ポスト「農的社會」を考える』(仮)」(L) 徳野 貞雄(テクノスクール・農村研究所)
3. 「ある査読、或いは、ある幻滅—多少の提案も含めて、某社会学会機関誌への投稿経験から」(S)  
山本 努(神戸学院大学)